

水と緑と風薫る街  MINT CITY KOYO

高陽町商工会だより

発行:高陽町商工会

会長 大下 秀明

編集責任 広報委員会(委員長 佐藤 誠治)

平成25年6月30日

発行

本所

広島市安佐北区深川5-21-21
TEL: 842-0186 FAX: 845-0939
E-mail: koyo@hint.or.jp

支所

広島市安佐北区白木町大字秋山2391-4
TEL: 828-0703 FAX: 828-1764
E-mail: shiraki@hint.or.jp

6月30日現在の会員数 1,121名

総務委員会報告

夏期講演会
会員交流会
&
交流会

平成二十五年度「第五十三回通常総代会」を去る五月十六日午後六時三十分から、高陽町商工会館二階ホールにて、日本政策金融公庫、広島県商工会連合会の関係団体から来賓を賜り開催いたしました。

総代会は、坂戸 透理事を議長に選任して議事が進められ、平成二十四年度事業報告・収支決算の報告と承認を得て、今年度の事業計画案・収支予算案等が原案どおり承認されました。

大下会長より、商工会の将来を見据え、「地域のあるべき姿」「地域内商工業者のあるべき姿」を明確にした上で、昨年度策定した『高陽町商工会 長期(五年)行動計画』の実行に向けての活動の協力をお願いされました。

昨年度は商工業者数が大幅に増えた新数値発表があり基準組織率確保のため「会員増強キャンペーン」を実施し、役員・総代・会員・職員一丸となって取り組みました。

その結果、キャンペーン期間中一二七名の新規加入を頂き目標を達成する事が出来ました。

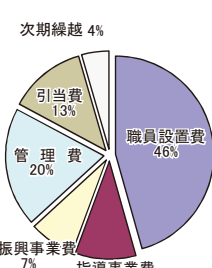
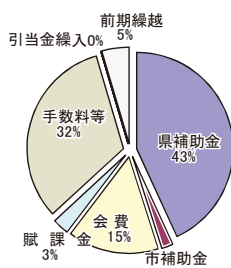
又、自己財源確保策としての共済事業において「かがやき」「貯蓄共済」の新規



平成24年度 決算項目別金額・比率(グラフ)

平成24年度の商工会収支決算状況をグラフ標記しました。
会員の皆様のご協力により、自己財源比率55%と健全な運営ができております。
紙面をかりてお礼申し上げます。

〔収入〕		〔支出〕		(単位:万円)	
県補助金	3,854	職員設置費	4,077		
市補助金	172	指導事業費	893		
会費	1,365	振興事業費	674		
賦課金	249	管理費	1,753		
手数料等	2,884	引当費	1,136		
引当金繰入	0	次期繰越	400		
前期繰越	409				
合 計	8,933	合 計	8,933		



加入促進キャンペーンにて、いずれも目標を達成する事が出来た事を力強く報告されました。
尚、会員増強・共済事業の目標達成事例を県連総会にて大下会長が事例発表を行われます。
総代会終了後、懇親会に移り来賓及び五名の議員を迎え、本戸副会長の乾杯の発声にて開宴し、情報交換等やかな雰囲気の中に高地副会長による、一本締めで懇親会が閉会しました。

記事 総務委員 永井 拓也

総務委員会委員長 大前 清治

水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

商業部報告

商業部部长 池本年文

商業部一日研修旅行を終えて

平成二十五年六月六日（木）に広島県豊田郡大崎上島町へ行ってきました。総勢十九名でバスを貸切り、フェリーで渡りました。

午前十時に島へ到着して木江港の周りにある山田洋次監督の映画『東京家族』のロケ地を訪問しました。大崎上島町商工会青年部のボランティアガイドの方と事務局の方がご案内して下さり、島の歴史からロケ地の秘話まで丁寧に説明して頂きました。実際のロケ現場は狭い道や急な坂道が多くて大変だったそうです。

お昼はホテル『清風館』で地元の海で採れたお魚料理を頂き、瀬戸内海の島々が一望できるお風呂へ入りました。塩分を多く含んだ温泉はお肌にとっても良いそうです。

午後からは島に古くからある『岡本醤油醸造場』を見学しました。実際に醸造現場を見学させて頂き、しっかりと熟成させた醤油造りへのこだわりが伝わってきました。参加者の皆さまはお土産に何本も買っておられました。

無事に旅行を終えることが出来たことを感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

記事 商業部部长 池本年文



工業部報告

工業部部长 山本 靖則

出雲大社日帰り視察旅行

開催日 平成二十五年六月一日（土）
開催場所 出雲歴史博物館・出雲大社

今年の日帰り研修は、六十年に一度という出雲大社の大遷宮に合わせて、参加者二十一名にて開催しました。

当日は雲りで、程よい天候となり、道中、三次ワイナリーや道の駅たたらば壺番地及び加茂岩倉PAで休憩を取りながら出雲へと向いました。

出雲市に入って先ずは島根ワイナリーにて腹ごしらえと買物をした後、古代出雲歴史博物館で出雲大社から出土した昔の大きな柱や出雲大社本殿のミニチュアなどを見学して、予備知識を持って、出雲大社に参拝しました。

六十年ぶりの大遷宮とあって、また、パワースポットブームもある



り、出雲大社本殿をお参りするのには、たくさんの方が順番待ちの状態で、改修された本殿などはりしくて美しい精悍な姿を見せており、気持ちが引き締まる思いでした。

ご参加していただいた方々には出雲の神々のご縁と御利益をいただき、各ご家庭にお土産付きで帰られた事と思います。

ご参加していただいた皆様、ありがとうございました。そして大変お疲れさまでした。

記事 事務局 大原 弘典

まちづくり・新事業策定委員会報告

委員長 水口 弘士

高齢者見守りサービスについての先進地視察および研修

表題の通りの視察と研修をまちづくり委員会で行った。記の要領にて行いました。

一、視察地…島根県奥出雲町
二、日 程…平成二十五年五月二十八日（火）
十時三十分～十二時十分

三、参加者数 四名

当日、午前七時五十分小雨の降る中、高陽町商工会をタクシーにて出発。十時十五分頃奥出雲町役場に到着し、奥出雲町総務課の中里主任、奥出雲町福祉事務所末森所長補佐、奥出雲町商工会石田経営指導員、阿井食品センター山田店長の各氏に出迎えて頂きました。

奥出雲町庁舎内において、奥出雲町で行われている「ITCを利用した高齢者サポートサービスシステム」について説明を受け、デモ用の端末機を操作し、使用状況の確認を行いました。多くの課題をかかえながら、四年余りにわたり事業の推進を行ってきておられます。

水と緑と風薫る街



MINT CITY KOYO

この事業に掛かるインフラ整備は、国からの補助金を使っているため、高齢者・協力事業者双方とも負担はないということです。

最も利用されていることは、安否確認が一番であると思います。

買い物物支援でテレビ電話を使っている方は、二名のみであり、また商店も食品関係三店と介護関係の一店だけのようです。利用はほぼ0といった現状の説明がありました。

我々、商工会の会員が負担をして、このシステムを利用するには、現在のところ無理があるのではないかと感じました。システム自体はすばらしいもので、今後の有効活用を望むことができるであろうと思います。

奥出雲町の皆様に感謝申し上げ、高陽町へ午後三時半ごろ到着しました。視察に行かれました皆さんご苦勞様でした。

記事 まちづくり・新事業策定委員 今田 正志



女性部報告

平成二十五年女性部

通常総会開催

五月二十七日(月)、高陽町商工会館二階において、平成二十五年第四十四回女性部通常総会が開催されました。当日は部員七十九名(本人出席四十四名、委任状出席三十五名)の出席のもと、提出された二つの議案、平成二十四年度事業報告書・収支決算等の承認について、平成二十五年度事業計画書・収支予算書の承認について、それぞれ原案どおりご承認頂き新年度事業が正式にスタートしました。

当日会場では、部員の皆さんが手芸教室において制作された作品を展示したほか、総会終了後の懇親会では、今年度取り組み予定のフラダンスの実演が行われ和やかな雰囲気のもと部員間の交流が行われました。

今年度も、研修事業、地域振興事業、婚活事業、親睦事業と積極的に取り組み、『楽しくなければ、女性部じゃない』を合言葉に頑張っております。会員の皆様、部員の皆様今年度もご支援よろしく願います。

記事 女性部部長 大瀬戸 紫苑子



女性部部長 大瀬戸紫苑子

水と緑と風薫る街 M MINT CITY KOYO

青年部報告

青年部部长 松下 仁

青年部総会開催

平成二十五年四月十一日(木)第四十四回青年部総会が高陽町商工会館にて参加者十六名で行われました。平成二十四年度の事業報告・決算報告と平成二十五年度の事業計画・予算案、役員選任案について審議し、賛成多数で可決されました。その後、今回七名の卒業生の方々に表彰状と記念品授与を行いました。

今年度の青年部スタートは二十七名です。

二十七名で力を合わせていろんな事業への取り組みや青年経営者としての勉強会、交流会を開きたいと思っています。特に今、課題となっています青年部部員増強には青年部OBの皆様、女性部、会員の皆様に力を貸して頂き、目標達成にむけて頑張っていきたいと思っています。今年も青年部は元氣イッパイ頑張ります。



視察旅行 ～熊本～

この度青年部では、四月二十一日、二十二日の二日間で視察旅行に行きました。行き先は熊本県で十二名の参加でした。

熊本に着き、まず昼食。熊本といえば馬刺。熊本で有名なお店に連れて行ってもらいました。想像よりはるかにおいしかったです。馬のパワーをもらい、

記事 青年部部长 松下 仁



いました。

二日目は、味の素九州工場見学。大きな工場でした。味噌だけで溶いたお湯に、味の素を一振りすると味噌湯が味噌汁になりました。これなら私でも作れると思いました。そして、太宰府天満宮に立ち寄り商売繁盛を祈念し、これからも頑張るぞと決意しました。

みなさんと色々な話が出来、為になる旅行でした。

私はこの旅行で、青年部を卒業となりますが、高陽町商工会青年部は永遠に不滅です。これからも頑張ってください。

記事 青年部OB 池田 大助

桜の手入れ

五月九日(木)青年部の先輩方が欽明鉦山跡に植樹された桜の手入れを青年部九人、OB五人にて行いました。

暑い中、草刈り、肥料散布をし、終了後には懇親会でお互いの親睦を深める事ができました。

ご参加頂いた皆様、大変ありがとうございました。近年、青年部の部員が減り、参加者が少なくなっ

次は熊本城へ。日曜日とあってたくさんの方がいました。その後、熊本市内で宴会。私がこの度、青年部卒業ということ、みなさん気を遣ってくれました。ありがとうございました。



ていますので、部員をもっと増やしていかなければならないと思っています。高陽町を元気にしていくために青年経営者及び経営者の二代目の方々に青年部に入ってもらいたいと思います。ご協力の程よろしくお願い致します。

記事 青年部副部长 上田 晃三



県青連主張発表大会安佐地区予選会



五月三十日(木)高陽町商工会館二階で平成二十五年度芸北地区協議会主張発表大会安佐地区予選会が行われました。発表者は安古市町、広島安佐、祇園町、沼田町の各商工会より一名ずつ計四名の方です。「青年部活動に参加して」「青年部活動と地域振興・まちづくり」について熱く語って頂きました。四名の内二名が六月二十日の芸北予選会へ安佐地区の代表として参加されます。今回、この主張発表大会の幹事を初めてさせて頂き、良い経験させてもらったと思います。来年は高陽町からも発表者を出したいと思っています。



記事 青年部厚生委員長 江川 卓也

水と緑と風薫る街 MINT CITY KOYO

事務局報告

事務局長 堂脇 成人

人事異動に伴う転勤ご挨拶

この度の定期異動（四月一日付）にて、安古市町商工会に異動となりました。在籍三年間という短い期間でしたがその間、素晴らしい皆様との出会いや経験があり、心温かいご支援のお陰にて大変充実した時を過ごす事ができましたこと、心より感謝する次第です。何一つ会員の皆様のお手伝いは出来ませんでした、高陽町商工会にて体験した事や皆様との繋がりをこれからの「人生の財産」として活かしてゆく所存です。今後ともご指導ご厚誼の程お願い申し上げます。有難うございました。

児玉 宏文

新事務局員紹介

新任ご挨拶

山崎 祐輔



四月一日の人事異動に伴い、児玉課長の後任として、三次広域商工会から参りました。山崎と申します。どうかよろしくお願ひします。これまで、君田商工会へ二十二年、三次広域商工会へ六年勤務して参りました。君田商工会から三次広域商工会への異動は、広域合併によるもので、本格的な異動は初めてになります。

高陽町商工会は、会員規模が千人を超える都市型商工会です。これまで勤務していた中山間地域の商工会とは、同じ商工会と言っても、会員の皆様を取り巻く環境や取り組む事業に違いがあり戸惑うことがあります。

高陽町では、各職員に担当地区が割り当てられているので、まずは、担当地区の会員の皆様から順に覚えて頂けるよう時間をつくって巡回したいと考えております。また、できるだけ早く地域になれ、会員の皆様の支援ができるよう努めて参りますのでどうぞよろしくお願い致します。

新入会員紹介（入会期間 25年2月23日～25年6月5日）

事業所名	地区名	代表者	業種
クリタ設備	真 亀	栗田 和史	冷暖房設備工事業
キタマス塗装	三 田	北升 正志	塗装工事業
l o t t a	亀 崎	花本 兵衛	林業サービス業
ダイニングカフェ紬	三 田	林 秀子	飲食店
V e t W o r k	落 合 東	大川 拓洋	受託開発ソフトウェア業
宏栄設備	口 田	柳 宏次	建築設備配管業
ふじはら建築	落 合	藤原 一成	建築工事業
S a s a k i 建築	井 原	佐々木 良	建築工事業
ガリラ広島	落 合 東	前原 賢二	研磨再生業
下江内装	亀 崎	下江 央	内装工事業
小田孔明	倉 掛	小田 孔明	配送業
オカノ施設	深 川	岡野 敬助	ボイラー据付・修理業
フジタ建工	落 合 東	藤田 信	ブロック工事業
（有）部品センター広島	倉 掛	金光 実	自動車中古部品卸売業
鳴戸商店	高 南	鳴戸 和江	不動産賃貸業
カナツ鉄工所	高 南	金津 貴善	鉄骨建築
SAKODA. NO. SAKURA	三 田	迫田 智恵	カフェ
FANS FANS. HAIR	口 田 東	平江 勇一	美容業
カークラフト	落 合	北村 聡司	自動車技術サービス業
（株）イーアールイー	口 田	炭本 里美	構造物調査・改修
整骨院 こころ玖村院	落 合 東	佐々木薫章	整骨院
小林電気管理事務所	倉 掛	小林 英司	電気設備保守管理
大江工業	深 川	大江 和道	足場の組立・解体
森田運送	口 田	森田 周作	軽貨物運送
日野塗装	深 川	日野 真吾	塗装業

ご入会ありがとうございます。おかげさまで新しい仲間が増えました。

高陽町商工会では **会員増強** に取り組んでいます！

キャンペーン期間：平成25年4月19日～7月31日

お知らせの方を
ご紹介ください!!

◆紹介特典

ご紹介頂いた方が入会・会費納入されますと1件につき報奨金 5,000 円お支払いします。

◆加入資格

当商工会の地区内（旧高陽町・白木町）において、営業所、事務所、工場又は事業場を有する商工業者の方。

◆加入金及び年会費

加入金 5,000 円（通常 10,000 円 キャンペーン期間限定）

年会費 個人事業者 10,000 円

法人事業者 12,000 円

特別会員（種類により会費額が異なります。詳細は商工会へ問合せ下さい。）

※ 尚、加入月により減免制度あり。

◆ご紹介方法

お知らせの方に入会についてお声掛け頂き加入申込書にご記入の上、FAX 又は TEL にてご連絡をお願いします。

（加入申込書は商工会事務局に準備しています。）

商工会入会メリット、お役に立てる事業案内を準備していますのでご利用下さい。

（必要時は商工会事務局へお申し付け下さい。）

※ 入会については役員会承認後ご本人に承諾書を送付し加入金及び会費を納入された時点で正式加入となります。

高陽町商工会 事務局

♥本 所 安佐北区深川5丁目 21-21 TEL:842-0186 FAX: 845-0939

♥白木支所 安佐北区白木町秋山 2391-4 TEL:828-0703 FAX: 828-1764

●●●●● 昨年度会員増強キャンペーン結果報告及び年度別会員増強推移 ●●●●●

昨年度は、会員増強キャンペーンにおいて会員皆様方の多大なるご協力の下、

キャンペーン期間（7 月 20 日～ 12 月 31 日）127 会員、年間156 会員の入会頂きました。

・・・お陰さまで成功事例として・・・

★天下会長より 5 月 29 日広島県連総会にて事例発表実施

★全国商工会情報誌「月間商工会 6 月号」にて輝く商工会として紹介記事掲載

★本年 11 月開催の商工会全国大会で全国最優秀賞受賞申請依頼中！！

《年度別会員増強推移》

	新規入会数	脱退数	期末会員数	前年比%
平成 21 年度			1, 0 0 5	—
平成 22 年度	7 0	6 8	1, 0 0 7	1 0 0 . 2 %
平成 23 年度	7 4	5 8	1, 0 2 3	1 0 1 . 6 %
平成 24 年度	1 5 6	5 4	1, 1 2 5	1 1 0 . 0 %